

価値の狭少化 遠山 敏 (4)

主題 子どもの変容

子どもの変容 大津昌昭 (8)

子どもの変容に学ぶ 岩井邦夫 (14)

―続・しごと学習「捕鯨について考える」―

「子どもの変容」と 廣岡正昭 (20)

「個性が生きる教育」

子どもの変容を支えるもの 北野留美 (26)

実践

楽しい冬のくらし 浜田東起夫 (34)

ニュー・エイジ・ミュージックの実践 後藤充郎 (40)

大造じいさんの心の変容 稲垣和秋 (46)

―「大造じいさんとガン」(五年)を読む―

自ら学ぶ力を育て、総合的にとらえる理科学習 艸香春治 (52)

―「水とは何か」四年生の実践―

■ 教師の日記 我が家の家庭教育は 立て直せるか? 小幡 肇 (32)

■ 子ども記 そうじ場から 梶田 萬理子 (58)

■ 談話室「爽風」 流れるままに 小川クニ子 (65)

〈実践寄稿〉

子ども自らが実動し 津曲啓二郎 (60)

想いを深める社会科学学習法の研究

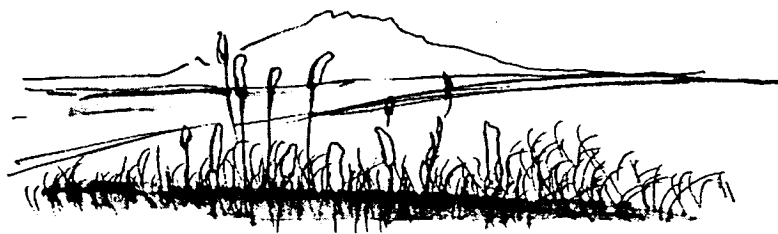
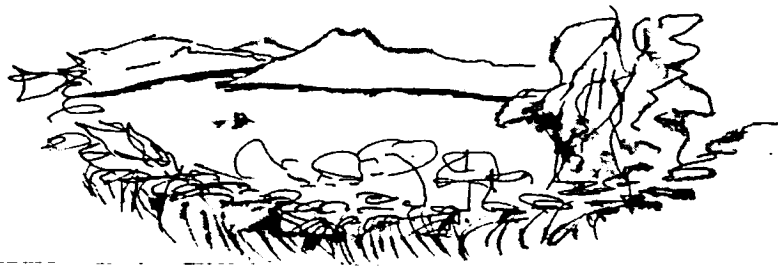
〈特別寄稿〉

生活科の学習指導は 寺尾慎一 (66)

どうすすんできているか

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真：稲垣 郁留 序詩：郁留 進 表紙・カット：嶋守 哲夫



出会い：心理臨床家の立場から 遠山 敏 (4)

生

生きる力を高める

生きる力を高める教育 中谷内 政之 (8)

遊びを創る学習から育つもの 都 留 進 (14)

子ども時代を生きるということ 梶 田 萬理子 (20)

子どもものの目の輝き 日 和 佐 尚 (26)

実

六年生の学級づくり 大 津 昌 昭 (34)

詩のセット化の試み 稲 垣 和 秋 (40)

—「春」(五年)の詩を読む—

体育の授業研究 岩 井 邦 夫 (46)

—土谷正規氏の指導法に学ぶ—

熱中する楽しみのある「しごと」学習 小 幡 肇 (52)

—一年「かみとんぼであそぼう」の実践より—

■ 教師の日記 心に残る—金剛寺二條城— 艸 香 春 治 (32)

■ 子ども記 図 工 係 嶋 守 哲 夫 (58)

■ 談話室「爽風」 すつきりとした子ども 山 根 契 (65)

実践寄稿

「身のまわりの音」と「表現」 中 島 寿 (60)

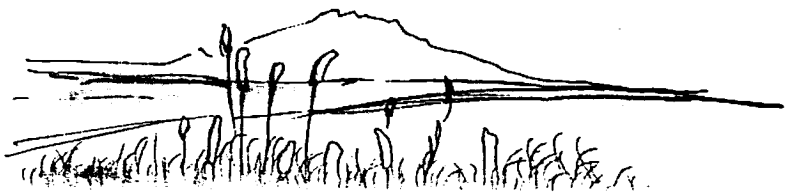
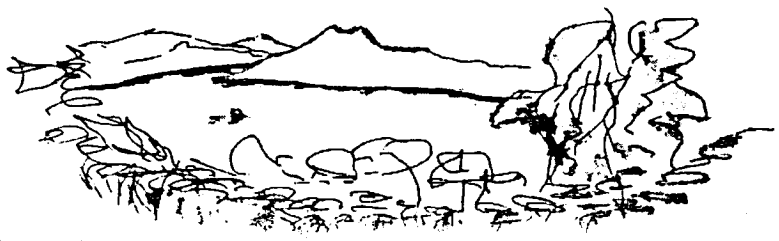
—季節の音を聞こう—

特別寄稿

人類学者と教育者との対話 高 橋 順 一 (66)

通 信 (71) あとがき (72)

口絵写真：稲垣・都留 序詩：後藤 充郎 表紙・カット：嶋守 哲夫



夏 炉 冬 扇 (11) 濱川勝彦 (4)



自ら学ぶ力

「自ら学ぶ力」の育成

— 学習意欲の育み方 —

相部芳徳 (8)

自ら学ぶことと自ら生きること

稲垣和秋 (14)

新しい理科学習

— 新学習指導要領のポイント —

艸香春治 (20)

自ら追究する造形学習

嶋守哲夫 (26)



あな の 造 形

— 三年 造形遊びの実践 —

都留進 (34)

新しい歴史学習への試み (I)

— 昔の手「木簡」を調べての指導実践 —

廣岡正昭 (40)

手作りサイコロ・パズル (四年)

直観— 論理の系を高める学習

日和佐尚 (46)

身長・体重の記録をどう読み取ればよいか

〔学校保健〕

矢田留美子 (52)

田 教師の日記 「環境問題ブーム」に思う

廣岡正昭 (32)

田 子ども記 子どもの日記あれこれ

鈴木清次 (58)

田 談話室「爽風」 「土」に想う奈良の教育

上田肇 (65)

〔実践寄稿〕

「反復する要素」を核にした

物語文の読みの指導

高木勝史 (60)

〔特別寄稿〕

表記と発音の「ずれ」

— 応答詞「あっ」の場合 —

遠藤邦基 (66)

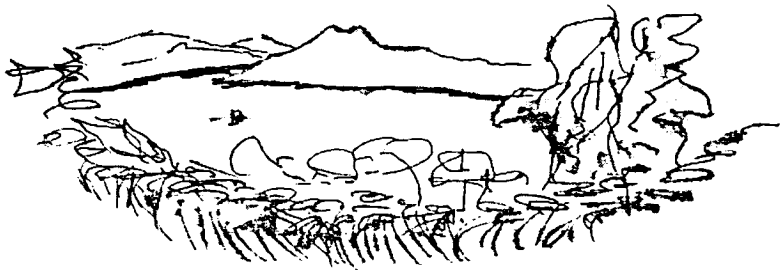
通 信 (71)

あとがき (72)

口絵写真：稲垣・都留

序詞：稲田萬理子

表紙・カット：嶋守哲夫



夏 炉 冬 扇 (10) 濱川勝彦 (4)

主題

子どもの自立と学習法

自立のイメージ 大津昌昭 (8)

「自立」の教育を考える 中谷内政之 (14)

子どもの自立をめざす音楽学習 後藤充郎 (20)

自立する子ども像をさぐる 都留進 (26)

実践

生活科への指向を考える(その三) 相部芳徳 (34)

私の作文指導 岩井邦夫 (10)

牛乳パックの研究 鈴木清次 (46)

面白さのある色彩の学習 嶋守哲夫 (52)

教師の日記 趣味―覆面算 日和佐尚 (32)

子ども記 クッションのししゅう 能多宏子 (58)

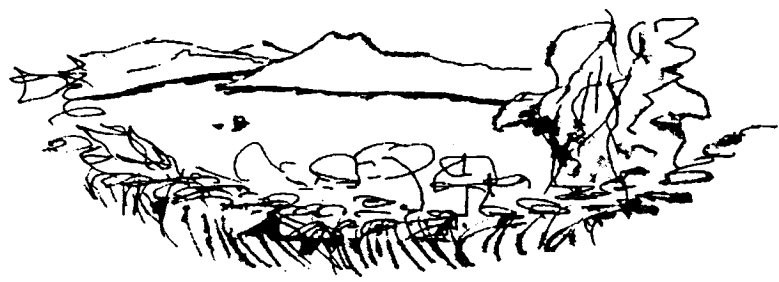
談話室「爽風」 児童福祉と教育 濱真喜男 (65)

創作劇に使うあやつり人形づくり 泉信一郎 (60)

自然体の学習 平野朝久 (66)

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真：稲川・都留 序詩：舛香 作治 表紙・カット：嶋守哲夫



夏 炉 冬 扇 (9) 濱川勝彦 (4)

主題

学習法の深化・発展を考える

「しごと」と生活科の遊び学習 相部芳徳 (8)

真の学習ができる子どもに 濱田東起夫 (14)

学習法は、今 中谷内政之 (20)

子どもの学習心理を考える 岩井邦夫 (26)

実践

「ビンゴ」の秘密を探ろう 鈴木清次 (34)

——四年「変わり方」の学習——

作文力をつける短作文指導 梶田萬理子 (40)

——一年生——

グループなかよし 艸香春治 (46)

——その組織と運営——

遊びと学習の統一的活動をめざして 日和佐尚 (52)

——三年「まるい形」・メンコ遊び——

■教師の日記 吉野の桜 大津昌昭 (32)

■子ども記 子どもの詩情 稲垣和秋 (58)

■談話室「爽風」 附小の思い出と生涯学習 岡嶋芳昭 (65)

〈実践寄稿〉

自然と人間 小河紀人 (60)

——小学校理科のまとめの実践を通して——

〈特別寄稿〉

古都奈良の魅力 重松鷹泰 (66)

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真：榎垣・郁留 序詩：能多 宏子 表紙・カット：嶋守 哲夫



夏 炉 冬 扇 (8) 濱川勝彦 (4)

主題 心の教育を考える

心の健康を増進する生活 浜田東起夫 (8)

心の教育 大津昌昭 (14)

イメージを拡げる音楽学習 後藤充郎 (20)

よい空気をつくる 能多宏子 (26)

—一年生の実践から—

実践

コスモスの花に託したもの 稲垣和秋 (34)

—「二つの花」(四年)を読む—

「劇のある教室をつくろう」 岩井邦夫 (40)

—なかよし・高学年の劇学習の実践より—

きれいな立体づくり(六年) 嶋守哲夫 (46)

—ダンボール紙を素材とした立体構成—

足の研究 矢田留美子 (52)

—保健グループの活動より—

■教師の日記 「生活科」語録 相部芳徳 (32)

■子ども記 クロッキー 都留進 (58)

■談話室「爽風」 奈良への期待 渡部陸平 (65)

〈実践寄稿〉

「なかよし」に学ぶ 池田貴博 (60)

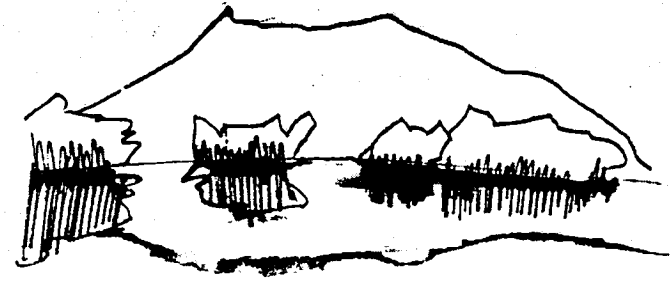
—岩井先生への書簡—

〈特別寄稿〉

たった一粒の種子を育てる 藤井千春 (66)

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真：稲垣・都留 序詩：鈴木 清次 表紙・カット：嶋守 哲夫



夏 炉 冬 扇 (7) 濱川勝彦 (4)

生題 個性化を考える

一斉指導の中で
個性化をどのように図るか
ひとりひとりが生きる学習
—六年生の一年間をふりかえって—
子どもの個性を高める造形学習
子どもがつくる算数学習

鈴木清次 (8)	嶋守哲夫 (20)	日和佐尚 (26)
艸香春治 (14)		

実践

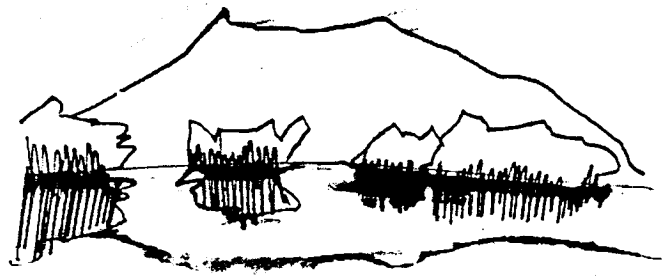
奈良公園の鹿 中谷内政之 (34)

「大和のわらべうた」 後藤充郎 (40)
「かにかこう」 都留進 (46)
—二年 図画工作科学習の実践より—
「かさこ地ぞう」(二年)を読む 梶田萬理子 (52)

■教師の日記 薬の効め 矢田留美子 (32)
■子ども記 子らの姿 廣岡正昭 (58)
■談話室「爽風」 教育効果と予想 萩原高次 (65)
〈実践寄稿〉
感性・個性・創造性・基礎基本
—二年生音楽科「秋を歌おう」の実践を通して— 田代秀一 (60)
〈特別寄稿〉
教材研究「わらぐつの中の神様」(杉みき子作)
—梓組みの構成を中心に— 中西一弘 (66)

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真：稲垣・留 序詩：稲垣 和秋 表紙・カット：嶋守 哲夫



夏 炉 冬 扇 (6) 濱川勝彦 (4)

生 題 生活科を考える

生活科・授業づくりでの提言	相部芳徳	(8)
生活科に期待すること	中谷内政之	(14)
生きる力を高める生活科学習を考える	都留進	(20)
生活科で培いたいもの	廣岡正昭	(26)

実 践

「からだの不思議」 —自ら追究する理科(六年)の実践—	艸香春治	(34)
--------------------------------	------	------

「空に浮かぶ不思議な○○○」 —図工・張り子による造形(五年)—	嶋守哲夫	(40)
大和の「茶がゆ」「いちごジャム」をつくろう —五年 家庭科の指導実践—	能多宏子	(46)
〔学校保健〕 家庭における性教育の現状 —四年生保護者へのアンケート調査から—	矢田留美子	(52)

■ 教師の日記 奈良風物詩—十輪院—	稲垣和秋	(32)
■ 子ども記 「音楽鑑賞会」	後藤充郎	(58)
■ 談話室「爽風」 なら語録	笹倉美好	(65)
〈実践寄稿〉 子ども自らが問題を解決する生活科学習 —一年「わたしたちの公園」の実践—	神代明	(60)

〈特別寄稿〉 生活科を考える視座	佐島群巳	(66)
---------------------	------	------

通 信 (71) あとがき (72)
 □絵写真：稲垣・都留 序詩：岩井 邦夫 表紙・カット：嶋守 哲夫



夏 炉 冬 扇 (5) 濱川勝彦 (4)

主題 学ぶ力を考える

学ぶ力を、しごと学習で考える 相部芳徳 (8)

自己学習力を考える 稲垣和秋 (14)

学ぶ力を育てる忍者の体育学習指導観 岩井邦夫 (20)

学ぶ力をどう高めたらよいか 梶田萬理子 (26)

実践

手づくりの見学 大津昌昭 (34)

—五年生の「奈良の農業」—

主体的に学ぶ子どもを育てる授業をめざして 鈴木清次 (40)

—四年 小数の指導—

奈良墨の研究 廣岡正昭 (46)

—五年生「伝統的な技術を生かした工業の指導実践」—

〔学校保健〕 矢田留美子 (52)

オートフラクトメーターによる屈折検査

—五年間の検査結果から—

■教師の日記 14対0 都留進 (32)

■子ども記 ギルエなまよし「前期から後期へ」 艸香春治 (58)

■談話室「爽風」 奈良の思い出 松本千代栄 (65)

〔実践寄稿〕 親と教師との相互理解を学習に生かす試み 大洞由佳里 (60)

—高学年道徳資料「アンパイアの心の実践(六年生)を通して—

〈特別寄稿〉 意欲をもって学ぶ力を育てるについて思うこと 寺川智祐 (66)

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真：稲垣郁留 序詩：日利佐尚 表紙・カット：嶋守哲夫



夏 炉 冬 扇 (4) 濱川勝彦 (4)

主題 学習法のめざすものを考える

学習法の今日的意義 大津昌昭 (8)

「わらべうたの学習」 後藤充郎 (14)

— 学習法と教材 —

河野伊三郎氏に学ぶ 稲垣和秋 (20)

学習法で育つ子ども像をさぐる 都留進 (26)

— 創造的自己表現をもとめて —

実践

毛筆書写の指導 浜田東起夫 (34)

— 五年「泳ぐ」の実践 —

鉄の研究 廣岡正昭 (40)

— 五年生「わが国の工業生産」の指導実践 —

子どもの生活に根ざした算数学習 日和佐尚 (46)

— 長さしらべ(二年) —

生活科への志向「あめふり」 能多宏子 (52)

— 一年生のしごと学習の実践から —

■ 教師の日記 萩 梶田 萬理子 (32)

■ 子ども記 心の姿勢 嶋守哲夫 (58)

■ 談話室「爽風」 感動のもとについて 堀米勢吉 (65)

実践寄稿

今、下水道をどう学ばせるか 松好伸泰 (60)

— 四年生「下水道と人々のくらし」の実践を通して —

特別寄稿

子ども達の手に生活実感を 吉井宏 (66)

— 「生活科」の新設を前に —

通信 (71) あとがき (72)

口絵写真：楠垣・都留 序詩：楠垣 表紙・カット：嶋守 折犬

